

令和2年12月定例会会議録（第2号）

令和2年12月3日 木曜日 午前10時00分開議

平 進 介 議 長 内 谷 邦 彦 副議長

出席議員（16名）

| | | | | | | | |
|-----|----|----|----|-----|----|-----|----|
| 1番 | 鈴木 | 一則 | 議員 | 2番 | 勝見 | 英一朗 | 議員 |
| 3番 | 渡部 | 正之 | 議員 | 4番 | 鈴木 | 裕 | 議員 |
| 5番 | 竹田 | 陽一 | 議員 | 6番 | 金子 | 豊美 | 議員 |
| 7番 | 浅野 | 敏明 | 議員 | 8番 | 内谷 | 邦彦 | 議員 |
| 9番 | 渡部 | 秀樹 | 議員 | 10番 | 鈴木 | 富美子 | 議員 |
| 11番 | 赤間 | 恭広 | 議員 | 12番 | 梅津 | 善之 | 議員 |
| 13番 | 小関 | 秀一 | 議員 | 14番 | 今泉 | 春江 | 議員 |
| 15番 | 蒲生 | 光男 | 議員 | 16番 | 平 | 進介 | 議員 |

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

| | | | |
|------|------------------|------|------------------------|
| 内谷重治 | 市長 | 遠藤健司 | 副市長 |
| 齋藤環樹 | 統括監 | 竹田利弘 | 総務参事 兼地方創生参事兼総合政策課長 |
| 金子剛 | 厚生参事兼市民課長 | 鈴木嗣郎 | 会計管理者兼財政課長兼会計課長 |
| 近藤智規 | 総務課長 | 新野弘明 | 地域づくり推進課長 |
| 小林克人 | 健康課長 | 土屋正人 | 教育長 |
| 青木邦博 | 技監兼建設参事兼公共施設整備課長 | 藁谷尊 | 産業戦略監兼産業参事 |
| 小関浩幸 | 教育参事 | 佐原勝博 | 建設課長 |
| 沼澤孝典 | 農林課長併農業委員会事務局長 | 目黒孝博 | 学校教育課長 |

事務局職員出席者

| | | | |
|-------|--------|------|--------------|
| 中田浩之 | 議会事務局長 | 山口和則 | 議事主幹兼議会事務局補佐 |
| 長谷部貴子 | 庶務係長 | 飯澤光梨 | 議事調査係長 |
| 安達洋司 | 技士長 | | |

議 事 日 程（第 2 号）

令和 2 年 1 2 月 3 日 木曜日 午前 1 0 時 0 0 分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

- 7 番 浅 野 敏 明 議員
- 1 0 番 鈴 木 富美子 議員
- 2 番 勝 見 英一朗 議員
- 8 番 内 谷 邦 彦 議員
- 3 番 渡 部 正 之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第 2 号）に同じ

開 議

○平 進介議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○平 進介議長 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は、答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは順次、ご指名いたします。

浅野敏明議員の質問

○平 進介議長 順位1番、議席番号7番、浅野敏明議員。

(7番浅野敏明議員登壇)

○7番 浅野敏明議員 おはようございます。共創長井の浅野敏明でございます。このたびの一般質問は、1番目、コロナ禍における自然災害への対応について、2番目、行政デジタル化についての2点についてご質問いたしますので、よろしくお願いいたします。

11月中旬以降、新型コロナウイルスの感染が再び拡大し、東京都、北海道、大阪府や愛知県を中心に、全国の1日当たりの感染者数、重症者数や死者数が過去最多を記録しました。厚生労働省の発表によりますと、12月1日現在、日本国内の感染者数は15万1,870人、うち回復された方は12万6,130人となっています。重症者数は493人、1日の感染者数も連日1,000人を超える日が続いています。

山形県内の感染者も、去る11月29日に過去最多の11人が感染し、県内の感染者数は138人となっています。それを踏まえて、吉村県知事は会見で、北海道や首都圏、関西圏、中部圏など感染拡大地域への移動はできるだけ控えてほしいと訴えました。第三波の拡大は高齢者の割合が多く、医療現場の病床の使用率は全国7都道府県で30%を超え、医療体制は危機的状況にあるとして、国は11月24日に、札幌市や大阪市をG o T oトラベル事業の補助対象から除外することにしました。

感染症対策と社会経済活動の両立は、非常に難しい対策であります。社会経済のアクセルも必要ですが、年末年始を穏やかに過ごすためにも、今はよりブレーキを強く踏む時期だと思えます。一日でも早く感染拡大が収束することを願い、以下の質問を行います。

それでは、コロナ禍における自然災害への対応についてご質問いたします。

これまでも、12月議会では防災や災害対策について質問をさせていただきましたが、今定例会の一般質問でも取り上げさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

今年も大きな災害として、7月上旬に九州を中心とする集中豪雨により、甚大な被害が発生しました。大雨特別警報が発令され、避難指示は最大で140万人に達しました。新型コロナウイルス感染防止で受入を制限していることもあり、避難所に押し寄せた住民を受け入れ切れ